

1 工 事 名: 中新井地内(市道40137号線、外1路線)配水管布設替工事

3 工 種： 土木一式
(建設業法上の29分類)

	変	更	前		変	更	後
工 期	令和6年6月4日 から 令和7年7月11日 まで				令和一年--月--日 から 令和一年--月--日 まで		
契 約 金 額 (税 込 み)	21,987,900 円				23,760,000 円		
	鑄鉄管布設工 鑄鉄管布設工 φ75 鑄鉄管布設工 φ100 材料 GX直管 φ75 GX曲管 φ75×11 1/4° GX曲管 φ75×45° GX曲管 φ100×45° GX両受曲管 100×45° GXライナ φ100 GX切管用挿口リング φ75 消火栓室(上尾市型)DP1.20 発生品 消火栓室(上尾市型)DP1.20 土工 舗装切断工t=5cm 舗装版掘削積込BH0.13㎡ 管路埋戻費 砂質土 下層路盤 上層路盤 アスファルト舗装工 5cm プライムコート 管工 鑄鉄管切断・溝切り加工 φ75 GX形継手挿口加工 φ75 GX形継手接合 直管 φ75 GX形継手接合 直管 φ100 GX形継手接合 異形管 φ100 仮設分水小穴工 仮設道路内接続小穴工 仮設管布設工 仮設ポリエチレン管布設工(土のう工) 地上露出管 仮設ポリエチレン管布設工(土工) 埋設管 φ75 仮設ポリエチレン管布設工(土工) 埋設管 φ50以下	86.2m 45.3m 21本 1個 3個 4個 2個 6個 9個 1組 - 150m 87㎡ 57㎡ 174㎡ 174㎡ 87㎡ 9口 9口 21口 9口 14口 13箇所 200.8m 8.4m -		鑄鉄管布設工 鑄鉄管布設工 φ75 鑄鉄管布設工 φ100 材料 GX 直管 φ75 GX曲管 φ75×11 1/4° GX曲管 φ75×45° GX曲管 φ100×45° GX両受曲管 100×45° GXライナ φ100 GX切管用挿口リング φ75 消火栓室(上尾市型)DP1.20 発生品 消火栓室(上尾市型)DP1.20 土工 舗装切断工t=5cm 舗装版掘削積込BH0.13㎡ 管路埋戻費 砂質土 下層路盤 上層路盤 アスファルト舗装工 5cm プライムコート 管工 鑄鉄管切断・溝切り加工 φ75 GX形継手挿口加工 φ75 GX形継手接合 直管 φ75 GX形継手接合 直管 φ100 GX形継手接合 異形管 φ100 仮設分水小穴工 仮設道路内接続小穴工 仮設管布設工 仮設ポリエチレン管布設工(土のう工) 地上露出管 仮設ポリエチレン管布設工(土工) 埋設管 φ75 仮設ポリエチレン管布設工(土工) 埋設管 φ50以下	88.6m 46.3m 22本 0個 5個 3個 3個 7個 8個 0組 1組 240m 89㎡ 58㎡ 178㎡ 178㎡ 89㎡ 8口 8口 22口 8口 15口 17箇所 169.9m 31.9m 19m		

請負契約締結後、仮設管布設工の地上露出を予定していた道路側溝及び横断暗渠側溝の位置が設計図と異なっていることが認められたため、地上露出管の一部を埋設管に変更する。また、仮設給水接続先の使用者と協議した結果、一部の仮設配管が車両移動に支障をきたすことから、仮設分水小穴工の道路内接続数を変更する。

請負契約締結後、先行する下水道工事の掘削時において、本工事にて使用予定であった既存消火栓室(発生品)の破損が認められたため、新規の消火栓室に変更する。また、当該下水道管の占用位置が変更されたことに伴い、本工事の配管位置を変更する必要性が生じたため、関連する铸铁管布設工、材料、土工、管工の数量をそれぞれ変更する。